

自立支援協議会の活用による 障害者の就労支援の取り組み － 土 浦 市 －

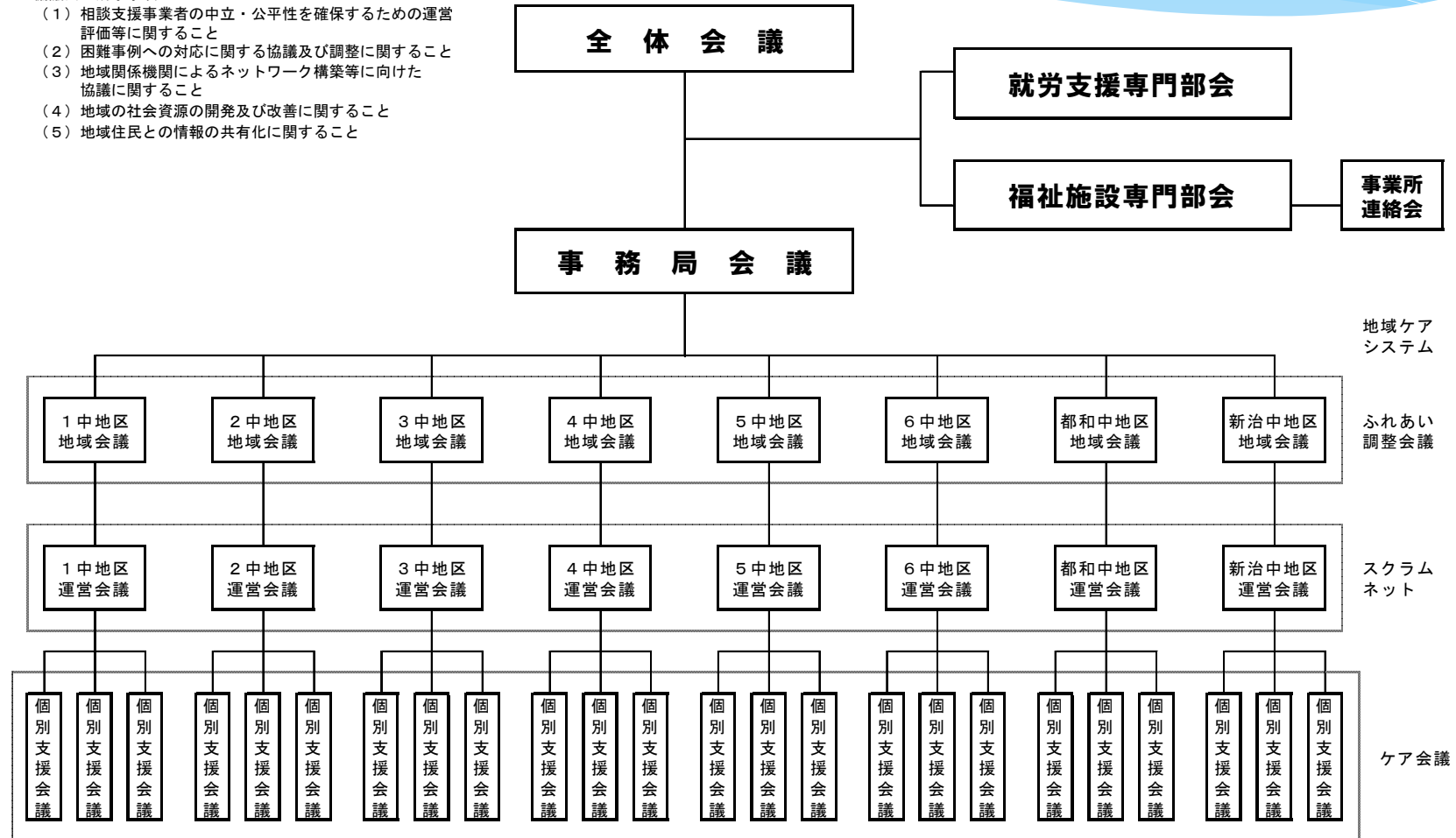
土浦市保健福祉部障害福祉課
係長 岩瀬 秀彰



土浦市地域自立支援協議会組織図

協議会の所掌事項

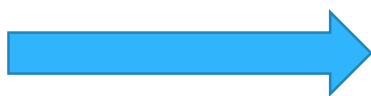
- (1) 相談支援事業者の中立・公平性を確保するための運営評価等に関すること
- (2) 困難事例への対応に関する協議及び調整に関すること
- (3) 地域関係機関によるネットワーク構築等に向けた協議に関すること
- (4) 地域の社会資源の開発及び改善に関すること
- (5) 地域住民との情報の共有化に関すること



- (全体会議) 課題や施策提案等について、地域会議や専門部会から報告を受け、その対応策を検討し、必要に応じ関係機関に意見書を提出
- (地域会議) 要支援者への具体的支援策の協議、要支援者の地域生活支援に向けた地域住民及び関係機関との連絡調整
- (運営会議) 個別支援会議、行政、相談事業者等からの情報分析や課題整理、具体的手法の検討
- (個別支援会議) 要支援者の要望把握、関係機関が支援を行ううえでの課題の整理及び確認
- (事務局会議) 課題の具体的取扱いの協議、地域会議、運営会議及び全体会議に必要な調整・提案
- (専門部会) 所掌事務についての専門的な調査研究

障害者社会参加活動の開催

就労支援専門部会での協議



地域の中で活動することが障害者の理解につながり、そのことが障害者の皆さんの就労につながるのではないか

【～H22】

障害福祉課

活動の紹介・参加希望者取りまとめ依頼など



各 事業所

取りまとめ報告

活動参加申込

情報提供



イベント等の事務局

各体験実習の実施

各活動中は、相談支援事業所職員が指導担当として、参加者の作業指導等を実施



福祉の店「ポプラ」中央店

目的

- ① 既存店舗の営業拡大
- ② 障害者が作成する授産品等の販売
- ③ 職場体験の場の確保
- ④ 地域住民等の障害者に対する理解の促進
- ⑤ 障害者やその保護者、ボランティア等の交流の場



福祉の店「ポプラ」中央店の開設

特徴

- ① 44件の事業所・個人から商品提供を受け販売
- ② 社会参加活動の窓口一本化
- ③ 障害者の、店舗内での販売活動や創作活動
- ④ 交流スペースを設置（無料湯茶提供等）
- ⑤ 障害者作品展等の開催可能場所の確保



福祉の店「ポプラ」中央店 概要



所在地：
土浦市中央1-12-25

運営形態：
土浦市社会福祉協議会
に委託

厚生労働省所管の
「ふるさと雇用創出事業」
交付金を活用して、
非常勤職員4名を雇用
し、常時2名が従事する

福祉の店「ポプラ」中央店概要



交流スペース



販売スペース



展示スペース



作業風景



障害者社会参加活動の実績



カレーフェスティバル



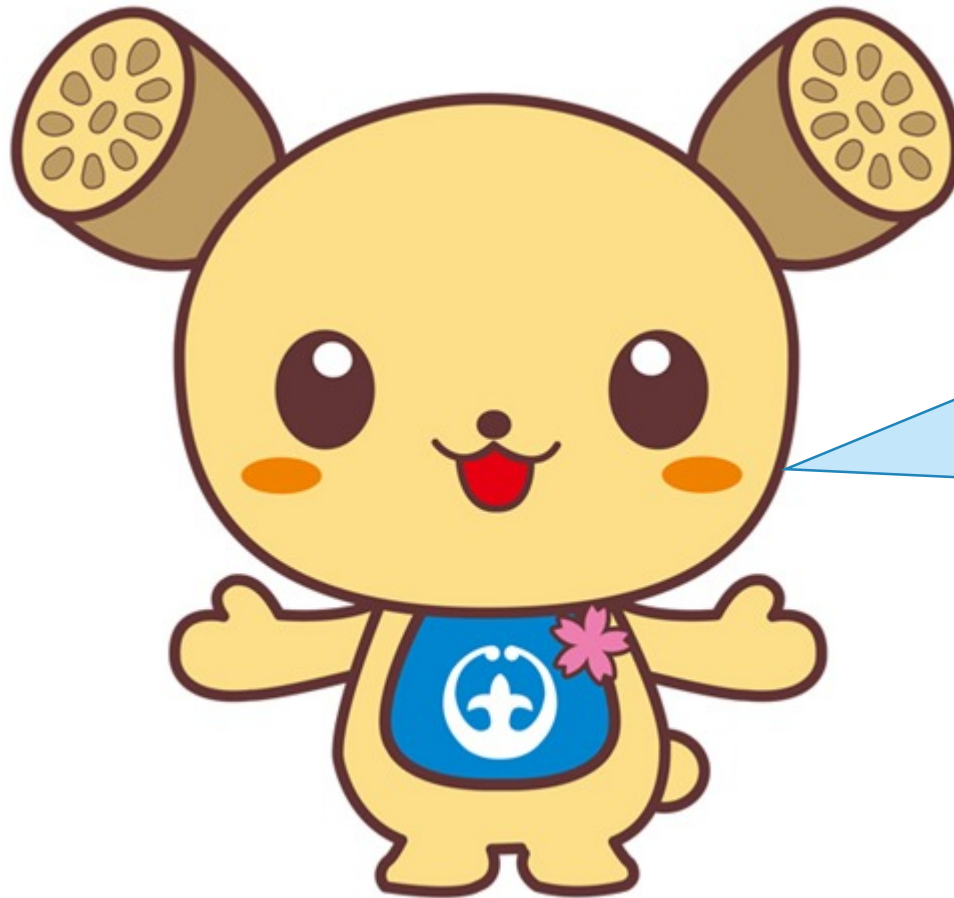
かすみがうらマラソン



福祉の店 出張販売



福祉の店 出張販売



ご静聴
ありがとう
ございました

土浦市イメージキャラクター つちまる